



受験は夏が天王山!!



5月に新型コロナウイルスが第5類感染症に移行となり、数年ぶりに学校行事や体験活動がコロナ禍以前に近い形で実施された1学期。楽しい学校行事が復活し、喜びがあった反面、コロナ禍の生活に身体が慣れてしまった分、疲れや体調の変調が出ている生徒もでました。夏季休業に入り、急激に気温が上がり、寝苦しくもなっていますので体調管理には十分気を配ってほしいです。

さて1学期は高校総体を終えて、多くの生徒が受験モードにシフトしたはずですが、第2回定期考査後は行事ウィークでリフレッシュしたと思いますが、いよいよ受験の天王山である夏がやってきました。夏期講習も始まり、1日6時間の講習+難関大志望者講習が組まれていますが、「夏を制する者は受験を制す」とよく言われるように、この夏の期間に自分がすべきことを明確にして実行できるようになってこそ、自分が希望する進路を達成できます。苦手分野を克服したり、得意分野を伸ばしたりするために、何をどうすればいいかをしっかりと考えて計画を立てているでしょうか。また、総合型選抜や学校推薦型選抜での受験を希望する生徒は夏季休業中に志望理由書の完成を目指し、体験活動やオープンキャンパスを通じて、自分がその大学に入学したい理由を明確に大学へ伝えられるように準備をしてください。

ともかく、自分の未来を切り開くために猛進しましょう。



五高祭への来場、ありがとうございました!

4年ぶりに一般の来場者を招いての学校祭は、初日は大雨の予報となり、大変危惧していましたが、雨のなか多くの来場者が来て下さり、大変な盛り上がりとなりました。3年生が担当した模擬店は大盛況で準備した食材はほぼ完売。生徒もくたくたになりながらも大変充実した時間を過ごしたようです。

「五高は勉強ばかりで大変」というイメージを払拭し、勉強も学校行事も一生懸命やれる楽しい魅力のある学校であることをアピールしたいという思いをもって、生徒会のリーダーシップの下、全校一丸となって「五高の文化祭は楽しい」と伝えられたのではないかと思います。

スポーツフェスティバルでリフレッシュ!

コロナ禍以前に行われていた競技大会(球技+ミニゲーム)と運動会を合体させて、2日間の日程で「五高スポーツフェスティバル」と銘打って実施しました。昨年度、競技大会は実施できたものの、運動会はコロナ流行があり中止となったため、3年生にとっては高校生活最初で最後の運動会競技となりました。

本校ならではの「辞書早引き競走」をはじめ、1日目の午前中は運動会競技で全学年いっしょに盛り上がりました。1日目午後からは屋外競技と屋内競技、ゲーム競技と学年ごとに分かれ、クラス対抗で試合が行われました。試合に出るものはもちろん、クラス一丸となって応援する姿はとてもさわやかですがすがしく、クラスの団結の強さを感じました。



五高祭の様子・スポーツフェスティバルの様子

